

条幅規定

成家 松原 華月

深みのある線で結体に無理がなく、余白も自然で安定した書きぶりである。ただもう少し文字の大小、気脈や大胆な線の強弱が加味されると手本にない自己の世界が広がるであろう。期待大。

条幅随意(臨書)

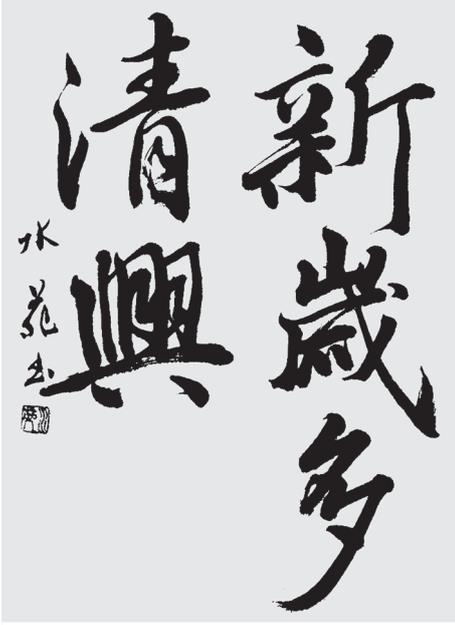
成家 阪井 浩子

原帖を観察し、虞世南の穏やかな運筆と温か味のある線質で、一点一画丁寧で余白も美しく、気品を感じる作品となりました。コロナ禍で、気品と温かさを兼ね備えた古典勉強は意義があると思います。

条幅随意

師 範 徳永 直恵

日頃、奇抜さや独自性が全面に出たインパクト重視の作品の多い中、書の規範となる王羲之の書風を前面に、落ち着きがあり、格調高く、清楚で美しい作品。「温故知新」先人の作品の再確認を。



半紙規定

師範正 末森 水苑

書き慣れた筆で、形よく、無理なくさらりと書かれた行書。墨の潤渇の変化や文字の大小、破筆の線や造形の破綻にも挑戦を。人生百年時代。新しい自分発見に期待している。



半紙随意

準師範 鎌田 敬子

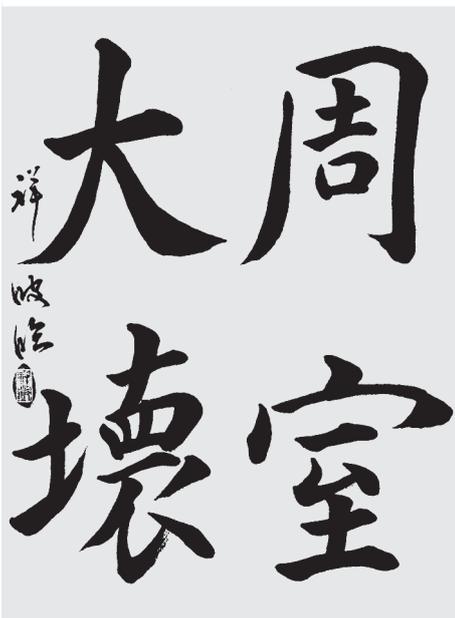
豊潤な線と渇筆の線がうまくマッチし、また余白も美しく格調の高さも感じる。これに大胆な渇筆や破筆などが加味されれば、作品に立体感がでてくる。更に上を目指し精進を。



半折½縦

師範正 小野 清舟

半折½に漢字三字の難しい課題の中、木簡の書風を用い、大小の変化や、落筆も高く、参考手本に囚われることなく大胆な用筆と豊かな構築性で、完成度の高い作品となった。まだまだ伸び代十分な作家。



半紙随意(臨書)

師範 豊嶋 祥波

永年の充実した筆捌きと無理のない自然な運筆が、温かく艶のある線と洗練された造形美を生み、懐の白と周りの澱みのない余白も美しく、気品を漂わせ、隙のない秀作である。

六年 吉岡野乃香
進む
勇気

四年 吉富大駟己
出発

さとうり
はつ

二年 入江春菜
花鳥風月

中一 古瀬桃子
美しい
自然

美南
新しい
風

小三川原蓮
正月

春菜
風月

甲田青波
花鳥風月

朋生
新しい
風

本田彩菜
出発

けんとう
ゆき

学生部条幅 (1/4)

中二 準特待生 入江 春菜

丁寧な筆づかいで形良く書いています。今後は行書の流れを意識しリズムに乗って書くこと更に良くなります。頂上まであと一歩。頑張ってください。

竹原けんとう

小一 準七級
おてほんをよくみていっしょうけんめいれんしゅうのできたげんきいっばいのさくひんです。これからもがんばってね。

塚本 都子

小二 準三級
力づよい線で半紙いっぱいのにびやかに書けたさくひんです。おしゅうじの楽しさがさくひんからつたわってきます。

川原 蓮

小三 3級
き本のふでづかいがしっかりとでき形よく書けた作品です。名前もじょうずに書けています。このちようしでがんばってね。

本田 彩菜

小四 準四級
むずかしい課題でしたが、力強い線で全体のバランスも良く、最初から名前まで力をぬかずとてじょうずに書けています。

吉富大駟己

小四 準三段
半紙いっばいに伸びやかに書いています。名前まで形良くしつかりと書けた作品です。日頃の練習の成果ですね。期待大!

村崎 美南

小五 五段
明るく伸びのある線が魅力的な作品です。漢字と平仮名のバランスも良く、さすが上位有段者の作品です。さらに期待します。

池末 朋生

小五 準五段
堂々とした作品です。力強い新しい風を感じます。ハネ・ハライを少し丁寧に書くことさらに良くなると思っています。

吉岡野乃香

小六 準六段
難しい課題を漢字と平仮名のバランスも良く名前までしつかり前までしつかりまとめた点は見事です。今後の野乃香さんの作品が楽しみです。

古瀬 桃子

中一 五段
明るく伸びやかな線で名前まで集中力を切らさず形良く書いています。さらに上段位を目指して今後がんばって下さい。

甲田 青波

中二三準特待生
お手本と見間違えほどの観察力がすばらしい。線の強弱や流れまでしつかりと自分のものとして、良く練習の出来た作品です。

硬筆部最優秀作品

(1月30日締切分)

(坂元紫香先生評)

みかん、バナナなど
を、まよめて
つけた。名まえは
くだものです。
さか元 ふみ

二字以上の漢字の組み合わせの言葉をじっくり語と
いい訓で読むと意味が分かるものがあります。
立谷優月

あたえられた小さいまどから
小さい景色をながめるのでな
く、自分の想像力でかべを破
り、大きな景色をながめて判
断できる人間になってほしい。
安 どうたかひで

「論語」に収められた短い言葉の中には、人間の生き方についての鋭い観察や深い思索が込められている。だからこそ、二千五百年以上前の言葉が今も読み継がれているのだ。
進来 悠子

おにが交たいせず
に、つかまつた人
が、おにになる。
あそび方もある。
安田 美結

二字以上の漢字の組み合わせの言葉をじっくり語と
いい訓で読むと意味が分かるものがあります。
四年 立岡 朔

機械の登場により、これまでも多くの仕事がなくなりました。自動車の発明で馬車を引く仕事は失われました。自動改札ができ、駅で切符を切る人は減りました。
山本 侑楽

昨幸、初め十日恵比須神社の正月大祭へ参拝し、博多の新春は、入々始まる。と言われ、その年の商売繁盛、家内安全や漁業盛栄を祈願し、方して、長蛇の列が出来て、参った。
恒例の福引など、今年も行われ、ようすが、昨年、いたった福袋だけは、お納めに、行く予定です。いつか、あの賑やかな境内が戻れば、一掃したいですね。 遠隔

「もつ、わしの病気はな
おった。百年も、百年も
長生きができるわい。
と、わらいました。
樋口 理いさ

あたえられた小さいまどから
小さい景色をながめるのでな
く、自分の想像力でかべを破
り、大きな景色をながめて判
断できる人間になってほしい。
瀧本 あかり

「論語」に収められた短い言葉の中には、人間の生き方についての鋭い観察や深い思索が込められている。だからこそ、二千五百年以上前の言葉が今も読み継がれているのだ。
大嶋 颯太

楊貴妃とのロマンスで知られる玄宗皇帝は音楽に興するだけでなく、宮廷音楽を演奏する人々の子弟を集め、音楽を教え、舞を習わせ、芸能活動に力を入れたことでも有名である。
牟田 悦子

さか元ふみ 小一 6級
おてほんをよく見て一字一字ていねいにかたちよくかけています。いっしょけんめいにおけいこしたせいか、がでていますよ。
安田 美結 小二 5級
マスいっぱい、のびやかに明るく書けています。名前もとてもじょうずです。このちょうしでこれからもがんばってください。
樋口 理いさ 小三 準4級
一字一字お手本をよく見て形よく書けています。日頃の練習がしっかりとできてきた作品です。今後さらに期待しています。

立谷 優月 小四 五段
ペンを上手に使い、書き始めから名前まで集中し、形・バランスともにすばらしい作品です。さすが上位有段者ですね。
立岡 朔 小四 初段
とても大らかな作品です。ペンの使い方も上手で特に漢字は形よく書けています。この調子でさらに上位を目指して下さい。
瀧本 あかり 小五 四段
お手本の観察力がすばらしい。書き始めから名前まで集中し、バランスよく書いています。今後さらに期待しています。

安藤 豪秀 小五 準2級
一字一字のこもった線で一生懸命に練習のできた元気のいい作品です。有段者には負けない力を持つています。期待大。
山本 侑楽 小六 六段
明るく澄んだ線が、とても魅力的で、大人顔負けの完成度の高い作品です。もう少しペンを軽く握ると更に良くなると思います。
大嶋 颯太 中学 六段
お手本をしっかり観察し、形よく書けています。行の中心が少し右に流れた点が惜しい。書く時の姿勢に気を付けて、頑張ってください。

進来 悠子 中学 四段
一字一字お手本をよく見て一生懸命に書いています。日頃の努力の成果が作品に表れています。今後、さらに期待しています。
樋口 凌陽 一般 師範正
自己の自然なリズムで伸びやかに書かれた、さすが師範正の作品です。漢字部分に更に明るさが加味されると、気が増すでしょう。
牟田 悦子 一般 師範
基本がしっかりとされた完成度の高い作品。楷書作品を気負いなく纏めた点に腕の確かさを感じます。今後の活躍が楽しみです。